

【技術分類】 3－3－5 施設、機械、器具／菌床栽培／培養工程

【技術名称】 3－3－5－1 パレット、コンテナ

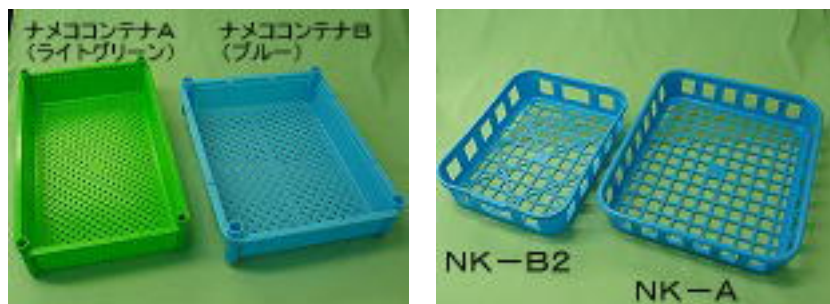
【技術内容】

コンテナは、殺菌から培養の工程で複数の培養容器をまとめて収容、あるいは移動させるときに使用する。ビンの大きさに応じて、12 本収納用、16 本収納用、20 本収納用などの種類がある。シイタケの場合は 3～4 菌床（8～12kg）を 1 単位に収納する。また、シイタケ専用コンテナ、ナメコ専用コンテナも販売されている。

パレットは、栽培施設内で積み上げたコンテナを移動する時に使用される。また、培養室では 1 パレットに 6～9 段のコンテナを積み上げ、さらにそのパレットを 2 段重ねとして、全体で 12～18 段の棒積み状態で管理する「パレット培養」が一般的である。棒積みコンテナ内部の温度上昇によるムレを防止するため、使用するパレットの大きさは、コンテナ 2 列並び（2×2 コンテナ）のものを使用する。パレットの材質は、カビなどの発生源となる木質のものを避ける。

【図】

図 1 コンテナ



出典：広田産業株式会社ホームページ、信越農材株式会社＞コンテナ、検索日 2006 年 2 月 27 日、
<http://www.hirota-sangyo.co.jp/shinetu.htm>

【出典／参考資料】

- 1) 「キノコ栽培の実際 エノキタケ」、キノコ栽培全科、2001 年 9 月 30 日、大森清寿、小出博志編、社団法人農山漁村文化協会発行、85－96 頁
- 2) 広田産業株式会社ホームページ、信越農材株式会社＞コンテナ、検索日 2006 年 2 月 27 日、
<http://www.hirota-sangyo.co.jp/shinetu.htm>
- 3) 「第 4 章 きのこと栽培の施設と資機材 2. 菌床シイタケ栽培の施設・資機材」、2005 年度版きのこガイドブック、2005 年 4 月 1 日、井上貞行著、株式会社特産情報 きのことガイドブック編集部発行、101－111 頁
- 4) 「第 2 章 空調栽培の基礎知識 第 1 節 空調栽培に必要な施設と機械類」、図説 基礎からのエリンギ栽培 安定生産技術へのアプローチ、1999 年 11 月 30 日、木村榮一著、株式会社農村文化社発行、44－63 頁